

高江の闘争 全国から支援

平和フォーラムが現地阻止行動

THE SHAKAI SHIMPO

社会新報

10◆19
[水曜日]

2016
第4905号(改題4502号)

発行所

社会民主党全国連合
機関紙宣伝局
週刊(水曜日発行)

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3
永田町ビル7F
電話代表03(3592)7515 編集03(40)1-3203
●定価180円 ●1カ月700円 ●送料164円

ヘッドライン

- 2面 南スーダンPKOで防衛相を追及
- 3面 日本被団協が結成60周年記念式典
- 4面 「総がかり実行委員会」が10・6シンポ
- 5面 からだ 全国がん登録は誰のため
- 6面 介護保険改悪と制度崩壊の危機
- 10面 注目の富山県議・市議補選勝利を



ことば
辺野古、高江における
警察活動は市民から見
れば警察権の濫用(らんよう)。(2面)

大城渡さん 名城大学准教授

山城議長 完工前倒しの策動と対決 あらゆる手段駆使し闘う

←ゲート前で座り込む人々に非暴力抵抗を呼びかける山城議長。

フォーラム平和・人権・環境と沖縄平和運動センターは11日、沖縄県東村高江の米軍ヘリパッド(着陸帯)建設阻止を掲げて現地闘争を闘った。米軍北部訓練場「N1表ゲート」前の県道70号線の路上に、全国の平和運動センターや中央

「今回の闘いを心に刻む」

(平和フォーラムの福山真劫共同代表と誓い合った。座り込み前段のゲート前集会で福山共同代表は、日米同盟を「希望の同盟」として世界の諸課題に立ち向かう」と宣言した安倍首相の今臨時国会所信表明演説に触れ、その意味するところは「沖縄の軍事基地をさらに強化してアメリカと共に戦う態勢をつくることだ」と喝破した。



↑大城悟・沖縄平和運動センター事務局長が訴え。



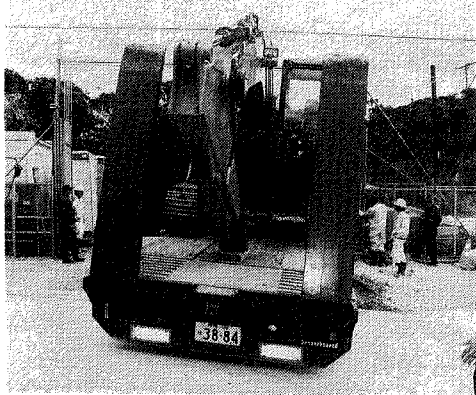
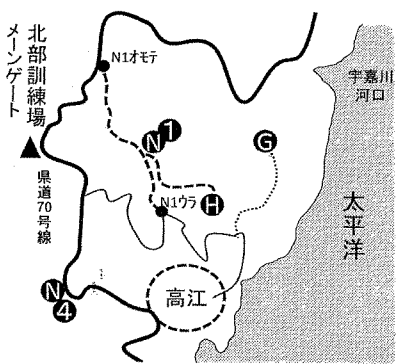
↑機動隊の壁に守られたダンプの出入りに抗議する。



↓機動隊の実力行使が始まり、最前列にいた福山共同代表が担ぎ上げられる。



東村高江とヘリパッドの位置



↑重機を積んだトレーラーがゲートに入る。

その上で、訓練場内に入り込んで伐採などに抗議する建設の「先送り」は許されなると居丈高に語った首相は海兵隊県道越え実弾砲撃だ」と指摘。

集会途中で機動隊による規制が始まり、最前列に座っていた福山共同代表らのゴボウ抜きと隔離、行動参加者の囲い込みが強行された。前後に警察車両が付き砂利を積んだダンプカーが1回に4台ずつ、延べ60台がゲートに出入りを繰り返した。監視活動を行なう市民も陸路搬入は「初めて見た」という重機を載せたトレーラーもゲートに入り、工事の加速を印象づけた。行動の自由は約3時間にわたって奪われた(2、11面に関連記事)。

社民党へのアクセスは…<http://www5.sdp.or.jp>
社会新報へのご意見は…shimpou@sdp.or.jp
☎03(3592)7514 FAX03(3581)6636